

中 学校に馬が来た！

お仕事紹介出張授業で馬に携わる仕事を学ぶ



伊藤昌展さん 宮本睦弓さん 久保田貴士さん

横山武史さん

6月24日、美浦中学校にて、2年生生徒を対象に「お仕事紹介出張授業」が実施され、JRA美浦トレーニング・センターから、久保田貴士調教師、伊藤昌展調教助手（久保田厩舎所属）、横山武史騎手、宮本睦弓獣医師（JRA競走馬診療所）による講演が行われました。

馬に関わる仕事をする4人からは、それぞれの仕事内容や選んだ理由、自分が中学生だった頃の将来の夢、働く中での喜びや苦労等が語られました。その後の質問コーナーでは、馬や競馬に関する疑問が生徒から次々と飛び出し、会場は大いに盛り上がりしました。

講演後は、乗馬苑の馬が校庭に登場。引馬や触診の実演、駢歩（かけあし）が披露され、間近で見る実物の馬の迫力に生徒たちからは驚きの声が上がりました。実際に馬と触れ合う体験もあり、地域の産業や馬の魅力に親しむ、生徒の皆さんにとって大変貴重な経験となりました。

大 山湖畔公園「鹿島空ものがたり」イラスト冊子を子どもたちへ

子どもたちが、村の戦争の歴史を身近に学びきっかけとなるように



イラスト作者・若田部哲さん



(小中学生・左から)美浦中 渡邊翔太さん、
美浦小 石井新さん、林倉彩さん



7月17日、役場にて、「大山湖畔公園開園3周年記念企画展『鹿島空ものがたり』イラスト冊子贈呈式」が行われました。同企画展は、かつてこの地にあった鹿島海軍航空隊の若者たちの様子をイラストで再現し、そのパネルを各遺構ごとに設置したもので、戦跡を臨場感をもって体感できる内容となっています。今回の贈呈式では、子どもたちが地域の歴史を身近に学ぶ機会をつくり、歴史教育に役立ててほしいと、同イラストをまとめた冊子が村内の小中学生へ贈られました。

イラストの作者である若田部哲さんは、「鹿島海軍航空隊の若者たちには、訓練だけでなく、炊事や洗濯、食事等、日々の営みがあった。イラストを見た子どもたちには、このことを次世代に伝えてほしい」と想いを語りました。また、贈呈を受けた小中学生代表の子どもたちは、「読みやすく、昔あったことが身近に感じられた」「若者たちが望んでいない戦争に行き命を落とした。当時を知るだけでなく、戦争を二度と起こさないために、自分には何ができるかを考えていきたい」と語りました。

【企画展について】会場：大山湖畔公園。公開10月25日(日)まで・毎週土日のみ午前9時～午後5時・最終受付午後3時30分。入園料大人800円、小学生～高校生300円。来館者に同イラスト冊子を配布。

祝 山崎満男さんが教育功労者として表彰受彰

長い間、村の教育の振興に尽力

5月20日付け全国市町村教育委員会連合会「功労者表彰」にて、山崎満男さんが功労者に選ばれ、6月2日、小松正樹教育長より伝達されました。

山崎さんは、昭和46年度から定年退職されるまでの38年間教職に就かれ、退職後は平成22年10月に美浦村教育委員会委員に就任し、委員長、教育長職務代理者を歴任。令和5年4月から2年間の教育長として本村教育の発展に尽力されました。

この度の受彰、おめでとうございます。



スイセンの球根を植栽

来年の開花が楽しみです

6月24日、チャレンジいばらき県民運動推進員の連絡会である「大好き美浦村ネットワーク協議会」(松本政幸会長)の皆さんが、花いっぱい事業の一環として、村内有志の方々から分けていただいたスイセンの球根を、大山湖畔公園へ植栽しました。来年の春には可憐な花が心を和ませてくれるでしょう。



3 市町村合同の水防訓練実施

大雨や水害に備え、連携を強化

6月13日、霞ヶ浦堤防(阿見町大室地内)にて、霞ヶ浦地区水防訓練が実施されました。この訓練は、大雨等による水害に備え、隣接する美浦村・稲敷市・阿見町の3市町村の連携強化と水害対応能力の向上を目的に、合同で毎年実施されています。

当日は、稲敷広域消防本部職員の指導のもと、各市町村の消防団員約60名が参加。水害時に地域を守るための「水防工法」に取り組み、土のう作りや土のう積み等の手順を実践しながら確認し、有事の際の協力体制を強めました。



風水害を想定した避難訓練を実施

災害時にとるべき行動を学ぶ



避難所受付訓練



間仕切りテント・簡易ベッド組立体験



防災講習

6月27日、みほふれ愛プラザにて、風水害を想定した避難訓練が行われ、台風が接近する中約100名の住民が参加。地区民生委員による避難行動要支援者の安否確認訓練も合わせて実施されました。

訓練では、避難情報の発令後、避難行動開始から避難所での受付、避難所生活まで、本番さながらの流れを体験。間仕切りテントや簡易ベッドの組立、村が備蓄するアルファ米の調理・試食等を通して、参加者は実際の避難所生活への理解を深めました。